

## 高校生の就職を支援します!



旅館を見学し、社員から説明を受ける高校生(登別温泉町)精密機器製造の作業を見学する高校生(千歳町)

～ 高校生のための企業見学会～

11月17日(月)から20日(木)までの4日間、室蘭市、登別市、伊達市の三市内の13企業を会場に『高校生のための企業見学会』が開催されました。

この企業見学会は、企業見学会連絡協議会(室蘭市、登別市、伊達市の三市を中心に結成)が、景気が低迷し厳しい就職状況が続く中、三市内の高校2、3年生を対象に、就職観の育成や職業選択の参考にしてもらおうと開いたものです。

この見学会には、延べ177人の生徒が参加し、バスで企業を移動しながら、会社概要や待遇など人事担当者からの説明に、真剣な眼差しで耳を傾けていました。

## 日ごろの文化活動の成果を披露

～ 第7回親子文化祭～

11月15日(土)、市民会館で『第7回親子文化祭』(文化・スポーツ振興財団主催)が開かれました。

この催しは、親子がふれあいながら文化の秋を楽しんでもらおうと、毎年この時期に開催されています。

今回も竹とんぼや木工クラフトなどを作る『親子おもしろ工作コーナー』をはじめ、人形劇や腹話術、マジックショーなど、さまざまな催しが行われ、参加した約450人の親子は楽しいひとときを過ごしていました。

登別市ときめき大学のハーモニカグループによる演奏では、この日のために練習を積み重ねたハーモニカの音色に多くの親子連れから盛大な拍手が送られていました。



## 汗だくで奮戦しました

～ 公民館講座『年越しは手打ちそばで』～

11月29日(土)、30日(日)の両日、公民館講座『年越しは手打ちそばで』が文化伝承館で開かれました。

今年で6回目を数えるこの講座は年々人気上がり、今年は60人の市民が参加しました。

まず参加者は、郷土資料館ボランティアグループ・SLGの山下利夫さんから実演を交えながらひと通りの作業工程について説明を受けました。「水の量はどのくらい」、「こねあがった時の硬さは」、「切るときのコツは」など、メモを取りながらの熱心な質問に、山下さんは「何事も経験。失敗して覚えるので口ではなかなか言い表せない」と、苦笑しながらも分かりやすく説明していました。そば打ち作業に入ると、はじめは不安げな手つきの参加者も、次第にそば打ちの楽しさに引き込まれ、気がつくやうに汗が流れるほどの熱の入れよう。作業を終えた参加者は、打ちあがったそばをうれしそうに家に持ち帰りました。